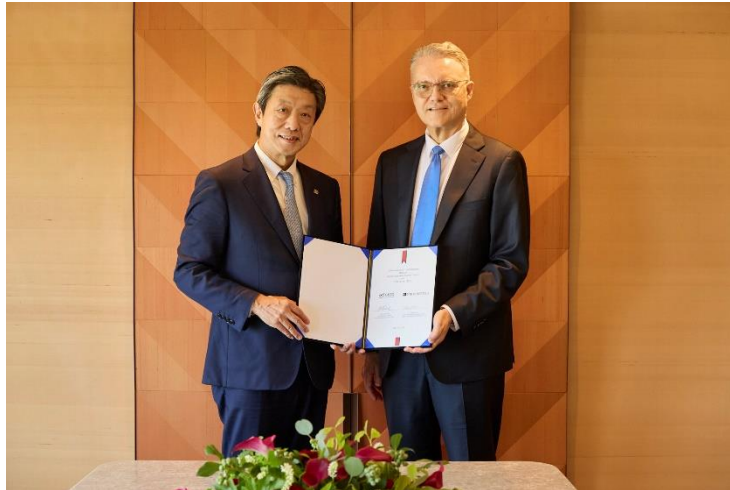


東急ホテルズ&リゾートとグローバル・サステナブル・ツーリズム協議会（GSTC）
日本国内ホテルにおいて初の協力覚書を締結
～国際スタンダードの導入と人材育成を通じ、持続可能なホテル運営を本格推進～

東急ホテルズ&リゾート株式会社（東京都渋谷区、取締役社長 武井 隆）は、サステナブルツーリズムの国際スタンダードを管理する国際非営利団体、グローバル・サステナブル・ツーリズム協議会：Global Sustainable Tourism Council（米国、CEO Randy Durband、以下 GSTC）と、2026年6月10日、協力覚書（Memorandum Of Understanding、以下 MOU）を締結したことをお知らせいたします。



GSTC は持続可能な観光の推進を目的として 2007 年に発足した国際非営利団体で、観光業界の国際スタンダードである「GSTC スタンダード」を管理しています。この国際スタンダードは、持続可能な観光の認証機関に対する国際的な認定に用いられるほか、世界各地の持続可能な観光地づくりのためのガイドラインとして使用されています。

■ MOU 締結の背景

近年、観光業界においてサステナビリティへの取り組みはますます重要性を増しています。環境負荷の低減、地域社会との共生、文化遺産の保全など、多面的な視点から持続可能な観光を推進することが求められています。

当社はホテル運営を通じて、地域社会や環境への貢献を目指しており、GSTC が策定する国際的なサステナブルツーリズムのスタンダードへの理解を深めながら、更なる取り組みの強化を図ります。

■ 初の締結に至った経緯

本取り組みは、全従業員を対象とした基礎内容に加え、管理職向けに高度な応用内容を体系的に整備し、階層ごとに最適化された運用体制を構築している点が大きな特徴です。このように全社一体となって推進する先進的な取り組みは他に類を見ず、組織としての高い一体感も評価されました。さらに、当社のネットワークやブランド力の強さのみならず、これまで積み重ねてきたサステナビリティへの着実な取り組みと、将来を見据えた姿勢についても当社への強い共感が寄せられています。

■ MOU 締結の主な目的

本 MOU を締結することにより、両者が持続可能な観光およびホテル運営の推進に向けて相互に協力し、国際スタンダードの普及、人材育成、情報共有を継続的に改善することを推進します。具体的な内容は以下の通りです。

1. GSTC スタンダード・フレームワークの活用

当社は、今後策定・推進するサステナビリティに関するロードマップ、目標、KPI 等において、GSTC スタンダードをフレームワークとして活用することを検討する。GSTC は当社に対し、GSTC スタンダード、国際的な知見、ケーススタディ、ネットワーク等へのアクセスを提供し、持続可能な取り組みを支援する。

2. 持続可能なホテル運営およびサプライチェーンの推進

当社は、GSTC スタンダードに基づき、環境・社会・文化・経済に配慮した商品、サービス、運営体制等の拡充を目指す。また、パートナー、サプライヤーおよび GSTC 認証ホテルとの密な連携を促進し、サプライチェーン全体を通じた持続可能な取り組みを推進する。

3. 教育・研修・人材育成

両者は、当社および当社が運営するホテルの従業員、サプライヤー、関連ステークホルダー等を対象に、GSTC スタンダードおよびサステナブルツーリズムに関する知識向上を目的とした教育・研修・啓発活動について協力する。また、次世代の観光・ホスピタリティ人材育成の重要性を認識し、将来的な人材育成や教育機関等との連携についても検討する。

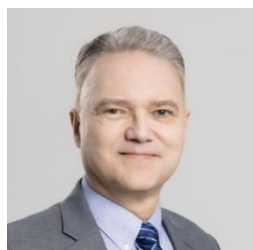
4. 情報発信および知識共有

両者は、セミナー、ワークショップ、ケーススタディ、ナレッジ共有等を通じ、日本および国際市場におけるサステナブルツーリズムの理解促進および認知向上に向け協力する。また、日本市場向けのサステナビリティ関連コンテンツの拡充についても協議を行う。



■ コメント

GSTC 最高経営責任者 (CEO) Mr. Randy Durband



東急ホテルズ & リゾーツとの協力を開始できることを大変嬉しく思います。同社がサステナビリティ推進の指針として GSTC スタンダードを採用したことは、持続可能な観光・宿泊業の実現に向けた重要な一歩です。今後、知見の共有や人材育成を通じて、日本のホテル運営およびサプライチェーン全体におけるサステナブルな取り組みの更なる推進に向け、東急ホテルズ & リゾーツと連携できることを楽しみにしています。



このたびの GSTC との協力覚書締結を契機に、国際的な知見や基準を活用しながらサステナビリティ戦略の更なる高度化を進め、推進して、日本の観光・ホテル市場のグローバル化と国際競争力の向上に貢献していきたいと考えております。GSTC スタンドアードを意識に組み込んでいくことにより、行動の変革に繋げ、グローバルホテルオペレーターとしてのブランド力・運営競争力の向上に努めてまいります。

【グローバル・サステナブル・ツーリズム協議会（GSTC）とは】 （ <https://www.gstc.org/?lang=ja> ）

グローバル・サステナブル・ツーリズム協議会（GSTC）は、持続可能な旅行・観光に関する国際標準「GSTC スタンドアード」を策定・管理する国際非営利団体です。国連環境計画（UNEP）や国連世界観光機関（UNWTO、現 UN Tourism）等の支援のもと 2007 年に設立され、現在は各国政府、観光局、ホテル、旅行会社、認証機関、NGO など、世界中の多様なステークホルダーが会員として参画しています。

GSTC は観光事業者を直接認証する機関ではなく、サステナブルツーリズム認証を行う第三者機関の認定や、国際スタンダードの普及、人材育成・研修などを通じて、持続可能な観光の推進を支援しています。

【東急ホテルズ&リゾート株式会社 概要】

所在地：東京都渋谷区道玄坂 1-10-7 五島育英会ビル 3 階

代表者：取締役社長 武井 隆

事業内容：ホテル・レストラン・会員制リゾートの運営

■全国に広がる「東急ホテルズ」のネットワーク （ <https://www.tokyuhotels.co.jp> ）

ザ・キャピトルホテル 東急と、東急ホテル・東急リゾートホテル・エクセルホテル東急・東急 REI ホテルの各ブランドが属する「東急ブランドホテル」に加え、BELLUSTAR TOKYO、STREAM HOTEL 等、独自の個性を有するホテルで構成する「DISTINCTIVE SELECTION」、「ホテルコンドミニアム」の STORYLINE、「会員制滞在型リゾート」の東急パッケージズを全国に展開（国内 60 店舗／ほか国内 4 店舗、海外 3 店舗の「パートナーホテル」）

■「東急ホテルズ」のサステナブルな取り組み

（ <https://www.tokyuhotels.co.jp/company/sustainable/index.html> ）

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

東急ホテルズ&リゾート株式会社 広報・デジタルコミュニケーショングループ

高田・芹沢・白子 電話：03-3477-6566